

2024 年度統計関連学会連合第 1 回理事会・組織委員会

日 時：2024 年 4 月 13 日（土）13:30 – 15:30

場 所：オンラインにより実施

【2024 年度学会連合理事】

応用統計学会	南 美穂子，田畑耕治
日本計算機統計学会	山本義郎，渡辺敏彦
日本計量生物学会	服部 聡，松井茂之
日本行動計量学会	狩野 裕，
日本統計学会	照井伸彦，川崎能典
日本分類学会	宿久 洋（理事長），中山厚穂

【連合大会実行委員会】 橋口博樹，松本 渉（2025 年度委員長）

【連合大会運営委員会】 藤木美江，富田 誠

【連合大会プログラム委員会】 地道正行，内藤貫太

【JJSD 編集委員長】 増田弘毅

幹事 阿部貴行，石岡文生，富田 誠，本橋永至

組織委員会・審議事項

1. 2024 年度連合大会運営方針について

宿久理事長より，例年通り，連合大会 3 委員会で検討して頂いて，組織委員会に挙げるべき議題が出たら組織委員会に検討するという形で進めていくことが確認された。

2. 2024 年度連合大会 3 委員会における進捗状況について

地道プログラム委員長より，2024 年度連合大会のプログラムについて報告がなされた。企画セッションについては，32 のセッションの申込みがあった。2024 年度は，基本的にはハイブリッド形式で実施するが，コンペティションセッションについては，対面で実施するとの報告があった。日程については，9 月 1 日に市民講演会，チュートリアルセッションを実施し，9 月 2 日から 5 日にかけてその他のセッションを実施するとの報告があった。また，2024 年度も Web システム Confit を利用して大会申込みやプログラム編成を行うこと，プログラム委員会の構成メンバー，現地会場の教室情報，各セッションの準備状況について報告があった。

橋口実行委員長より，実行委員会の準備状況について報告がなされた。来校者には eduroam のアカウントを利用してもらう予定だが，大学関係者以外の方にもゲスト用の WiFi を申請するなどの学内ネットワークの利用について説明があった。会場については，A 会場から I 会場の 9 会場に加えて，スタッフ控室，企業ブース兼休憩室，Zoom 用の部屋を確保すること，会場費は正規料金の 1 割負担になるように大学との共催にする旨の説明があった。懇親会については，9 月 3 日の夕方に実施し，現時点では，2 つの会場が候補に挙げられているとの説明があった。受付システムには自動チェックインを導入し，当日の受付もオンラインのみの参加申込みとすることや保育施設は利用者個人で業者に予約してもらい，料金の補助をすることが現実的かもしれないとの説明があった。また，開会式の挨拶には，学長もしくは担当副学長に依頼することが確認された。

藤木運営委員長より、予算案について説明がなされた。直近の大会を参考にして、大会参加者は900人、チュートリアル参加者は250人、懇親会参加者は100人を見込んでいるとの報告があった。昨年度と異なる点として、企業向けの展示方法の変更に伴い、広告・展示の収入を昨年よりも少し低く見積もっている旨の説明があった。支出については、休憩室、報告集、名札ケース&ストラップの費用を昨年よりも高めに見積もっている点、PCレンタルの費用、保育室補助を新たに追加した点について説明があった。

3. 2025年度連合大会について

松本実行委員長（2025年度）より、2025年度連合大会の委員会構成、開催場所は関西大学千里山キャンパス及び開催日程は9月7日（日）～11日（木）を予定している旨の報告がなされた。

4. その他

なし

連合理事会・審議事項

1. 2023年度事業報告・会計報告について

阿部幹事より、2023年度に統計関連学会連合が実施した事業について、以下の通り説明があり、審議の結果、承認された。

- ・統計関連学会連合理事会・組織委員会の開催
- ・2023年度統計関連学会連合大会の開催
- ・Japanese Journal of Statistics and Data Science (JJSD) の発刊
- ・科学研究費補助事業令和元年度研究成果公開促進費（国際情報発信強化）採択に伴う措置
- ・各種事業への共催・後援・協賛

さらに、阿部幹事より、2023年度の会計報告について説明があり、審議の結果、承認された。

2. 2024年度事業計画について

阿部幹事より、2024年度の統計関連学会連合の事業計画（既に決定しているもの）について、以下の通り説明があり、審議の結果、承認された。

- ・統計関連学会連合理事会・組織委員会の開催
- ・2024年度統計関連学会連合大会の開催
- ・Japanese Journal of Statistics and Data Science (JJSD) の発刊
- ・事業委員会、統計教育推進委員会の開催
- ・統計質保証推進協会との研究推進
- ・各種事業への共催・後援・協賛
- ・法人化の検討

3. 法人化について

山本理事より、統計関連学会連合の定款案について説明があった。各学会で持ち帰り、次回の理事会までに、法人化について異議等がないか検討することが承認された。また、法人化の理由に関する文書を執行部の方で作成することとなった。

4. その他

なし

連合理事会・報告事項

1. JJSD の現状について

増田編集委員長より、JJSD の現状について次の報告がなされた。

- ・ JJSD の編集状況
- ・ 今後出版予定の JJSD 特集

2. 2024 年度連合理事会・組織委員会の日程について

宿久理事長より、2024 年度連合理事会組織委員会の通常開催時期が確認された。

3. 科研費「研究成果公開促進費（国際情報発信強化）」の採択について

川崎副理事長より、科研費「研究成果公開促進費（国際情報発信強化）」について、本助成の説明と採択されたことの報告がなされた。

4. 後援・協賛について

宿久理事長より、以下の後援・協賛について報告がなされた。

- ・ 科学技術振興機構 (JST) 主催「第 5 回数学と諸分野の連携にむけた若手数学者交流会」
Session "Young Mathematicians' Challenge" 2024 (2024 年 3 月 11, 12 日, ビジョンセンター西新宿) 後援
- ・ 日本数学会・日本応用数理学会・統計関連学会連合主催「数学・数理科学専攻若手研究者のための異分野・異業種研究交流会 2024」(2024 年 10 月 19 日, 東京工業大学)
- ・ 日本テスト学会第 17 回学会賞記念講演会 (2024 年 3 月 16 日, オンライン) 各学会へメール配信依頼

5. その他

なし